

平成20年度採択評価結果（平成20年 9月）

[研究開発課題課題名] パターン認識アルゴリズムに基づく高精度な創薬シード・リード化合物探索手法のシステム開発

[委託研究機関名] 株式会社京都コンステラ・テクノロジーズ

点数	合計点数	総合所見
技術評価	34	<p>(技術)</p> <p>提案者は高い基盤技術を有し、研究計画も妥当である。創薬シード・リード化合物の探索という目標も妥当であり、実現すれば波及公開も大きい。競争の激しい分野でもあり、競合技術との差別化については追加の質問により回答を得た。それにより、提案された研究開発には先端性と関連研究に対する優位性を有すると判断される。しかしながら、この分野は市場規模も大きいだけに非常に競争が激しくどこまで優位性を保持できかが課題であり、優位性の継続することを期待する。</p> <p>(事業化)</p> <p>国内外製薬メーカーの創薬研究開発部門をターゲットに相互作用マシンラーニング法化合物探索システムの事業化を計画している。自社営業に加えて、製薬メーカーに対して強固な営業網を有する企業を販売代理店として営業体制を構築する計画であることから、一定の売上納付が期待される。医薬品開発という、非常に限られた分野を対象とする製品であり、販売数も年1、2件という少数であるが、この過程の効率化により、新しい医薬品の開発の期間が短縮できれば、人類にとって有用であり、よいツールの開発を期待したい。</p>
事業化評価	34	
	68	

(注) 総合所見の公表にあたっては、企業秘密等に配慮しています。